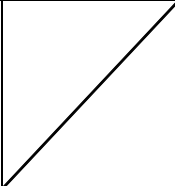


**生活保護受給者就労準備支援事業及び生活困窮者就労準備支援事業業務委託に係る
プロポーザル評価基準**

①第1段階評価及び第2段階評価基準

	募集要項 項目	評価項目	評価の視点
1	7 (1) オ、カ、キ	法人の信頼性	財務諸表等から、業務を実施するにあたり事業者の経営状況等に問題は見られないか。
	8 (1)		令和3年度以降で官公庁から類似事業の受託実績があるか。
2	8 (2) ア	運営体制	業務実施の組織体制は適切か。
	8 (2) イ		業務内容と照らして業務責任者、業務従事者の配置は適切か。
	8 (2) ウ、エ		従事者の募集方法や研修体制は適切か。
3	8 (3) ア	実施方針	業務を遂行するにあたっての基本的な考え方が明確かつ具体的に記述されているか。
	8 (3) イ		円滑に業務を引継ぎ、遅滞なく業務が遂行できる方策が具体的に示されているか。
4	8 (4) ア、イ	業務の実施方法	活動計画の策定方法及び支援の具体的方法について、効果的な内容が示されているか。
	8 (4) ウ		各種セミナーの計画について、就職体験の機会の提供、就職活動に必要なスキルを習得するための趣旨を理解した上で、具体的な内容が示されているか。
	8 (4) エ		生活保護受給者と生活困窮者への支援方法について、それぞれの課題に応じたアプローチ方法が示されているか。
	8 (4) オ		外国人への支援について、言葉や文化の違いに対する工夫はあるか。
	8 (4) カ		適切に効果測定が行えるような方策が示されているか。
	8 (4) キ		区との情報共有・報告のための連携体制は適切か。
5	8 (5) ア	事務所の場所	利用者にとって利用しやすい場所に事務所が配置されているか。
	8 (5) イ		支援を行う上で、面積、設備、配置等は適切か。
6	8 (6)	個人情報保護	個人情報保護について適切な方策が示されているか。
7	8 (7) ア	危機管理体制	事故、緊急時の対応について適切な方策が示されているか。
	8 (7) イ		ボランティア体験、就労体験の機会に加入予定の傷害・賠償責任保険は適切か。
8	8 (8)	その他独自提案・ 取組み等	本業務に関しての工夫、その他効果的な独自提案があるか。
9		プレゼンテーション・ ヒアリング	プレゼンテーションの内容が優れているか。
			業務に対する意欲・熱意が感じられるか。
			質疑への応答は適切か。
10	7 (1) エ	価格評価	見積額の評価